

## 靴の形をした小物たち

福原 一郎

シンデレラ物語のガラスの靴のことはよく知られているように靴は幸運のシンボルとして親しまれている。

世界各地には靴をかたどった小物や、アクセサリーなどがつくられ、コレクションもされている、その種類は多く、なかには伝統的な工芸品となっているものも数多くある。

用途は装身具、インテリア、各種容器などが多く、素材は皮革をはじめ、木製、金属、陶器、ガラスなどが用いられている。そのなかには民族靴のミニチュアもあり、ブローチやネックレスなど“開運のお守り”として用いられるものもある。

近年は各地の土産物店や、博物館のミュージアムショップなどでも求めることができる。

右の頁カラーのイラスト①は、蚕の市で見つけた金属製のクラシックなハイヒールの形をしたピンクッション（針差し）

②はオランダの木靴、サボの形をした貯金箱で、かかとの裏の吊り金具で壁掛けにもなる。

③はフランスのリモージュ地方でつくられた伝統的な磁器の小物入れで、はき古したブーツの形で蝶番の付いたふたがつき、もとは嗅ぎ煙草入れに用いられたもの。

④は、古代ギリシャで紀元前610-550年頃につくられたサンダルを履いた少女の足をかたどった香水瓶のレプリカで陶器製、イギリスの大英博物館のミュージアム・グッズとしてつくられたもの。

また、本文下のイラストは、針金でハイヒールの形につくられた花かご、中に草花などつめて室内のアクセサリーに用いられるもの。

(各ミニチュアシューズは、筆者のコレクションより)



